

2025年4月11日

会社名 株式会社パシフィックネット
代表者名 代表取締役社長 上田 雄太
(コード番号 3021 東証スタンダード)

生成 AI・DX ツールの活用で、年間約 6,800 時間相当の業務時間を創出

株式会社パシフィックネット(本社:東京都港区、代表取締役社長:上田 雄太、以下 当社)は、生成 AI および各種 DX ツールの業務活用を全社的に推進しています。2025 年3月に実施した社内調査により、月間平均 567 時間、年間では約 6,800 時間相当の業務時間削減効果を確認しました。

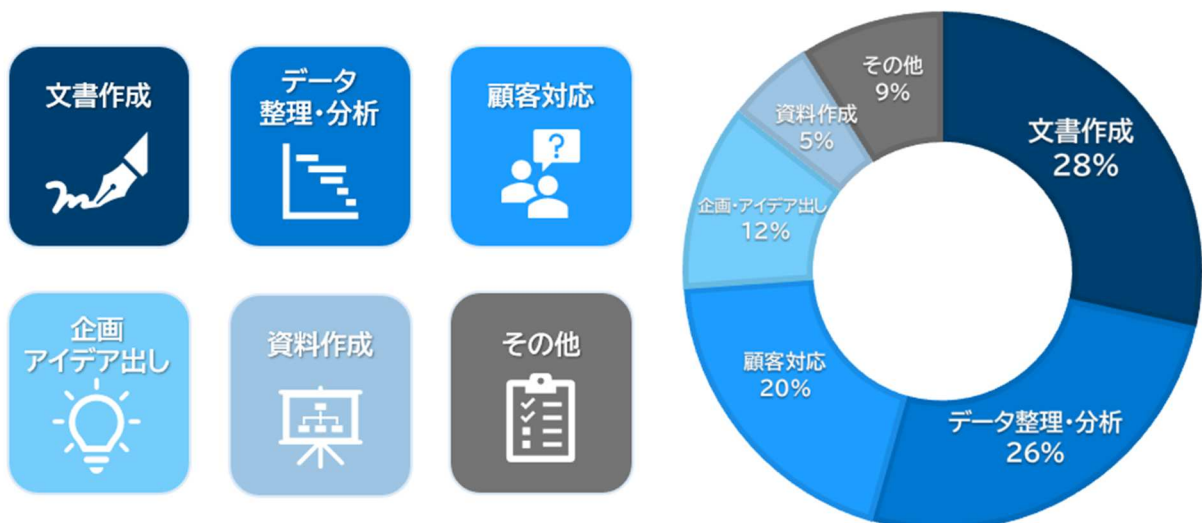
1. 社内調査による業務時間削減の成果

当社では、2023 年4月頃より ChatGPT をはじめとする生成 AI の業務活用を開始し、実務への導入を推進してまいりました。2024 年9月から 12 月にかけては、活用の定着と全社的なスキル向上を目的に、全社員を対象とした研修を実施しました。

その結果、2025 年3月に実施した社内調査において、社員一人あたり月間平均 3.49 時間の業務時間削減が確認されました。これを全社ベースに換算すると、月間 567 時間、年間では約 6,814 時間相当の業務時間が創出される見込みです。

2. 業務カテゴリ別の活用実態

本調査では、生成 AI および DX ツールが活用されている業務カテゴリについても集計を行いました。その結果、特に多くの回答が寄せられた業務は、「文書作成」(28%)、「データ整理・分析」(26%)、「顧客対応」(20%)でした。これらの結果から、社内外の幅広い業務領域において、生成 AI や DX ツールの実務活用が着実に進んでいることが明らかとなりました。



3. 活用定着に向けた社内施策

当社では現在、生成 AI および DX ツールのさらなる定着と活用拡大を目的として、社内イベント「AI Creative Awards」を開催しています。実際の業務において成果を上げた活用事例を社員から広く募集し、特に優れた取り組みを表彰・共有することで、社内全体への知見の展開とスキル向上を図っています。

4. 今後の展望

当社は今後も、生成 AI をはじめとするデジタル技術の活用を推進し、生産性の向上と働きやすい職場づくりを通じて、持続的な企業成長を目指してまいります。

以上

【株式会社パシフィックネットについて】

当社は、『企業の IT 支援を通し、「人々」「社会」を幸せにしたい』という経営理念のもと、各企業の多様な IT 環境や要望に応じて、柔軟なカスタマイズを強みとした独自のサービスで DX を支援しています。IT 機器のライフサイクルに沿った各種サービスの他、企業の様々な業務課題に対して、一緒に向き合い、寄り添った最適解を提供いたします。

【ニュースリリースに関するお問合せ】

未来戦略部 経営企画・マーケティンググループ:川島/田村/時任
TEL:03-5730-1442
e-mail:ir@prins.co.jp
HP:<https://www.prins.co.jp/>